

暮らし・福祉・教育優先の市政をめざして

みんなが
 (住) (ん) (で) (よ) (か) (っ) (た)
 と思える川西市に...

たんぽぽだより

日本共産党川西市議会議員 黒田みち

市会議員団控え室 TEL 740-1111 (内線4020)

直通FAX 759-1811

黒田みち事務所 TEL 795-4760



たんぽぽだよりブログ

http://kurodamich.exblog.jp

「芦屋市らしく」をモットーに あの大震災を乗り越えて 市立病院現地建替え 中学校給食・自校方式で

日本共産党議員団3人は1月23日、芦屋市の行政視察に出かけてきました。厳しい財政の中でも「芦屋市らしさ」の追及とこだわりで、「病床の縮小、地方公営企業法全部適用で病院の建替え(約64億円)」や「自校方式での中学校給食」の実現など一貫した市政を学ばせていただきました。

丁寧な対応に感謝

芦屋市議会事務局、教育委員会、山手中学校や市立病院の職員の皆さまが、とても丁寧に対応くださいました。詳細な資料を交えて懇談でき、現場の見学や給食の試食などもさせていただき、時間を忘れるくらいの熱意に触れることができました。



給食風景
生徒作品

財政非常事態宣言

芦屋市而言えば、財政的にもとても恵まれた自治体と思いがちですが、1995年1月17日の阪神・淡路大震災で壊滅的な打撃(市民444人と職員4人が死亡、全壊4722棟(30.6%)、半壊4062棟(26.4%)を被り、生活再建・まちの復興だけでなく、財政面での復興・復旧にも大変な苦労があったとのこと。

2003年に定めた「10カ年計画」では、歳入総額2703億円、歳出総額3010億円、赤字総額307億円の見込みで、2008年度は財政再建団体への転落必至という非常事態に、「芦屋市財政非常事態宣言」を打ち出しました。

議会が2度否決

しかし、議会は活発な議論を経て、市の案を2回にわたって否決し、2009年に地方公営企業法全部適用で、眺望が素晴らしい現地建替えを決定しました。

し、行財政改革実施計画を策定しました。

市立病院をどうするか

厳しい財政状況の中で、建替えが必要な市立病院(1963年築)をどうするか。市は当時9億円入れていた繰出金を5億円に減らして地方独立行政法人化への移行を決めました。

地域医療の理想形へ

市立芦屋病院新改革プランの目標達成に向けて、「あい(愛)、しあわせ(幸福)、やさしさ(優しさ)」「あしや」の頭文字を病院理念のモットーに、市民の生命と健康を育む地域医療の理想形を目指してと医師・看護師確保に努力され、連日開業医さんを廻り「紹介・

縮小し64億円で新築

病床は272床から199床に減らし、外来棟と北病棟は改修でリニューアル(外来棟と検査棟に)、病棟は総額約64億円をかけて新築し、2013年に199台の駐車場など整備を終えて今日に至っています。2020年度には収支バランスを目指し取り組みを強化中とのこと。

すばらしい羨望

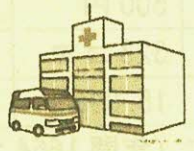
朝日ヶ丘町という一番山手だけれど、芦屋市らしさにこだわって眺望・展望の素晴らしいを活かした入院病棟(個室トイレ付127床、2人部屋8室、4人部屋14室)(緩和ケア23個室、家族用キッチン・デイルーム・家族控室3室)。市内3か所の病院・市保健福祉センターを約30分で走るネットワーク(バス(無料)運行。泌尿器科と歯科(口腔外科)が院内開業中で、連携を取られています。

逆紹介」の率を上げる取り組みの現状をお聴きしました。3月から汚染土壌対策工事はじまる予定ですが、いくつもの懸案が残されたままです。

市の人口や財政規模を考え、例えば400人の看護師の確保。協和会に移った元・市職員への給与差額補填(年・約2億6000万円・4年間)が終わった後、引き続き協和会が勤務する保証はありません。

川西病院は

川西病院は2019年4月1日に指定管理者制度(協和会に委託)を導入し、まもなく1年。病院の確保競争も激化します。キセラの浸水想定地(1.3m)で根幹に係る医師・看護師確保ができません。入院・外来・救急受入との建設リスクや駐車場確保もできません。10:1看護体制のまま3月を閉鎖。10:1看護体制のまま3月を終えるのでしょうか。裏面につづく



※ 芦屋市(2018年度)と川西市を比べてみました

比較表	川西市	芦屋市	川西市比
人口	157778人	95488人	60.5%
2019年度予算(一般会計)(約)	571億円	445億円	77.9%
特別・企業会計含めて(約)	1074億円	836億円	77.9%
基金残高(約)	57億円	91億円	159.6%
市債残高(約)	747億円	519億円	69.5%
病院ベッド	234床	199床	芦屋市は
入院患者数(1日平均)	121.5人	180.9人	2018年度
入院単価(1日あたり)※	48342円	47994円	データ
入院稼働率(2019年9月)	51.9%	90.9%	2020年度
外来患者数(1日平均)	353.2人	350.7人	常勤医師
医師数(常勤)	32人	36人	40人に
(非常勤)	4人	15人	川西市は
看護師数(常勤)(2019年11月)	139人	142人	2019年
(非常勤)	21人	30.7人	それぞれの
救急受入患者数(2019/4~12)	965件	5137件	時点価